令和8年度　第１回今治市廃棄物減量等推進審議会 会議録

1．日時：令和8年10月26日（月）午後2時00分～午後3時30分

2．会場：バリクリーン2階研修室

3．内容

1）開会
2）市長挨拶
3）委員紹介
4）審議会の設置趣旨について
5）会長、副会長の選任
6）議事
（１）今治市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中間見直しについて
・今治市廃棄物減量等推進審議会の開催スケジュール等について
・今治市のごみ処理状況
・将来ごみ排出量について
7）その他
8）閉会

4．出席者

＜委 員＞

井上浩二　委員　稲田泰志　委員　西坂　崇　委員
宇佐美浩子委員　柴崎秀人　委員　村上保広　委員
青木久子　委員　喜田ヒサ子委員　村上ひかる委員
井出克彦　委員　越智祐年　委員

＜事務局＞

今治市長　徳永繁樹
松木市民環境部長
（資源リサイクル課）武田課長、宇野課長補佐、西原課長補佐、
青野課長補佐
（環境施設課）梶川課長
（委託業者）日本水工設計株式会社　坂本氏、天野氏

会議の記録（概要）

1　開会

2　市長挨拶

・（徳永市長）審議会開催にあたっての挨拶を行った。

3　委員紹介

・（各委員）各委員による自己紹介
・（事務局）委員12名中11名の出席により、本審議会が成立していることを確認した。

4 審議会の設置趣旨について

・（事務局）審議会の設置趣旨について説明を行った。

5　会長、副会長の選任

・（事務局）会長、副会長の選任については、委員からの互選をお願いしたい。
・（委　員）会長に井上浩二委員を、副会長に越智祐年委員を推薦する。
・（各委員）異議なし。

結論:井上浩二委員が会長、越智祐年委員が副会長に選任された。

6　議事

⑴　今治市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画の中間見直しについて

○資料2　今治市廃棄物減量等推進審議会の開催スケジュール等について

・（事務局）資料2に基づき、事務局より内容説明

○資料3-1　今治市のごみ処理状況

・（事務局）資料3-1に基づき、事務局より内容説明

○資料3-2　将来ごみ排出量について

・（事務局）資料3-2に基づき、事務局より内容説明

次頁へ続く

質疑

・（委　員）
全体的なごみ排出量が減少しているが人口も減少している。人口が減るとごみも減少してくる。また、県平均や全国平均よりも高い。今後は、どのように一人一人が減量化等に向けて取り組んでいくかの意識づけが重要と考える。
→（事務局）
意識づけの判断は難しいが、家庭系ごみの一人当たり排出量は減少しているため、市民の意識はごみの減量化に反映されていると考えられる。

・（委　員）
ごみ減量化の広報やチラシは、最近ないのか。
→（事務局）
必要に応じて行っていくが、紙媒体のみではなくアプリも活用し情報発信していきたい。

・（委　員）
集団回収が減少している要因は何かあるか。
→（事務局）
新聞や雑誌の減少やペーパーレス化、高齢化等による集団回収の活動が縮小してしまっていることが要因と考えられる。

・（委　員）
ごみ減量についての市民の意識は高いと思う。

・（委　員）
空き家にごみがたくさん置いてある。
→（事務局）
環境政策課で空き家対策等を行っている。まずはそちらに相談してほしい。

・（委　員）
家庭によっては、特定の家族がごみ出しを担っており、他の家族がごみ出しや分別方法を十分に把握していない場合がある。家族全員がごみ出しに関わることで、ごみ分別への意識向上につながるのではないか。

次頁へ続く

→（委　員）
男女関係なく、啓発活動を継続していく必要がある。

・（委　員）
1人1日当たりのごみ排出量やリサイクル率は他自治体と比較して課題がある一方、最終処分率が低い要因は何か。
→（事務局）
焼却灰をリサイクルしていることが要因である。

・（委　員）
最終処分場の容量は分かるのか。
→（事務局）
各最終処分場の概要及び残余容量について説明した。

・（委　員）
最終処分場の確保について、今回の計画に記載するのか。もし余容量がなくなったら民間委託するのか。
→（事務局）
最終処分場を建設するには、莫大な建設費用も必要となる。現在も委託している市外の民間業者への委託を検討する。

・（委　員）
リサイクル率の向上に向けて、どのような取組をするのか。
→（事務局）
分別徹底の啓発、拠点回収や店頭回収を活用していく

・（委　員）
上勝町を参考に、分別の効果等をもう少し見える化をすれば意識が高まるのではないかと思う。
また、燃えるごみに資源ごみが混入していると思うが、何が多く混入しているのか。燃えるごみ指定袋に、その多く混入しているごみ種類を記載して、資源に回すように啓発してもおもしろいのでは。
→（事務局）
意見を参考にして、啓発方法を検討していく。

次頁へ続く

・（委　員）
事業ごみが減っていないのはなぜか。
→（事務局）
業種が多岐にわたっており、個々の事情もあると思われるので、詳細は把握していない。

・（委　員）
ペットボトルのラベルやキャップは取った方がいいのか。
→（事務局）
市としては、取ることを推奨している。分別方法の冊子等も作成している。

・（委　員）
冊子だと読まない人がいる。集会等で住民同士が教え合うことも大切だと思う。
→（委　員）
アプリももっと活用したら良いと思う。

・（委　員）
人口が急に減少する推計だが、この推計を使用するのか。
→（事務局）
今回は令和7年度実績値と人口ビジョンとの差をもとに補正をかけて推計をしていく。

・（委　員）
ごみが年々減っていることは日々の仕事の中で感じている。

7　その他

・（事務局）
次回審議会を11月24日（火）の14時00分からの開催を予定している。

8　閉会

以上